

12

千代田区報

No. 6

昭和28年12月25日

千代田区役所

発行

(神田) 151 ~ 9

毎月1回



.....“神田ばやし”が都の無形文化財に.....

神田ばやしは古く江戸中期頃、神田堅大工町(現多町)の屋根屋喜三郎が創始したもので、独特の情緒と品位を有する至芸は当時江戸っ子の気風の現れとして親しまれ、以後吾々東京人にも珍重されてきているものである。

神田ばやしに使われる楽器は、太太鼓一個、小太鼓二個、横笛一管これを助ける意味の四助と称する鐘が一個で、芸の修得には十年以上を要すると云われている。名人芸を示した二代目金太郎死去後は、現在の社中一同及びその関係者によつて細々ながら同好者の育成と、正統なる芸の保存に努めてきたものであるが、十一月三日文化の日に無形文化財の指定を受けるに至つたのである。この伝統ある“神田ばやし”をより発展させよう、区内有志によつて、神田ばやし後援会も生まれ去る十二月一日盛大な披露会が催された。

追加予算の主なものは、堀さく
算、福祉事務所区移管に関する陳
情等議案十四件が議決された。
十一月二十六日午後一時より本
区議会定例会が招集され、追加予
算、福祉事務所区移管に関する陳
情等議案十四件が議決された。
その他、芳林学園P・T・A、
永田町小学校P・T・Aその他よ
り寄附受領、福祉事務所区移管、
中央青果市場神田分場敷地拡張反
対、遊興飲食税国税移管反対等の
教育費一〇五七万余円、などであ
る。

追加予算の主なものは、堀さく
算、福祉事務所区移管に関する陳
情等議案十四件が議決された。
十一月二十六日午後一時より本
区議会定例会が招集され、追加予
算、福祉事務所区移管に関する陳
情等議案十四件が議決された。

教育費 土木費等

追加予算
など可決

II 第三回定例区議会

三千六百余万円

区議会常任委員会

總務委員会

マ十一月二十六日午前十時より議
員控室「議題」、「昭和二十八年度第
三回定例会提出議案について」

財務委員会

マ十一月二十五日午後一時、議員
控室「議題」、「昭和二十八年度第
三回定例会提出議案について」

厚生委員会

マ十一月二十五日午前十時、議員
控室「議題」、「昭和二十八年度第
三回定例会提出議案について」

商工委員会

マ十一月二十七日午後二時、議長
室「議題」、「昭和二十八年度第
三回定例会提出議案について」

青果市場神田分場敷地拡張反対請 求会

マ十一月二十九日午前十時「中央
市」、「議題」、「昭和二十八年度第
三回定例会提出議案について」

(次頁下段に続く)

中央青果市場神田分場敷地擴張

反対の請願　區議会議決す

十一月二十六日定例区議会で、左の請願を議決し、十一月二十七日都知事、都議會議長、都經濟局長、神田分場長に提出陳情した。

中央青果市場神田分場敷地拡張反対について
十二月一日国鉄營業局長、東鉄管理局長にそれぞれ陳情した。

の請願

中央青果市場神田分場は近時その取扱量の激増その他これに伴う諸般の状況より市場拡張についてこの程その計画が具体化せるやに仄聞して居る。これによると拡張候補地として現在日本運輸倉庫会社使用中の秋葉原駅ガード下敷地が考慮せられこれが代替地として現在東京鐵道管理局にて管理中の船溜地を埋立てこれに充当するやの計画である。

然し乍ら中小商工企業を中心としてたつ千代田区としては区内の聊かの土地さえも此等企業に振り向けてより以上の発展興隆を期する意味に於て今回代替地として使用せられる船溜地を埋立てこれにあたるべきであると考えます。殊にこの地はかつて土地取用法により強制的に取用せられたもので陸上交通の整備した今日於いては誠にその利用度は薄いのであります。當時この地が不用の節

は地元に還元するといふ口約があつたにも拘らずこれを無視して青果市場のためとは云え一當利会社のためには使われることは到底認めできぬところであります。

又治安、衛生上から考へても誠に憂べき事態であると考へます。

地元に於ては既に受入れ態勢を整備して早急払下げをうけ雑穀市場古衣市場或是商店街の設置を日夜

熱願して居ることは誠に当然であると云えましよろ

又一方神田分場の拡張については僅々千坪余りの敷地拡張によるもの混亂を永久に解決し得ると

は考えられず他にその打解策は種々あると考へる即ち対岸の江東

市場のように完成せられた施設を有し乍ら充分その能力を発揮してない

状態であつてこれをもつと有効に利用を図ることが最良手近かな策であると信じます。

且又市場の雑菜等により治安、衛生的にも附近住民は日夜その対策に腐心して居る現状でありまして

これを敷地に編入するときは愈々

左の見地より江東分場のより考へられぬ處でありまして現

在以上に附近住民に悪影響を及ぼすとは想像に難くありません

中央青果市場神田分場敷地拡張反対の見地より江東分場の一層有効な利用対策を講ずることが最も適切であると考へます。即ち

中央青果市場神田分場敷地拡張に対する立体化等の処置を講ずる

利用度稀薄な日本運輸倉庫会

社の使用地に代替充當せられる船溜地は早急に地元に還元する所要するに仄聞する處の計画に対しても全面的にこれを白紙に還元して本区興隆發展を期する地元元はもとより千代田区議会の総意

恒例により区役所の一般事務は十二月二十九日から一月三日まで休みになります、区民各位に御迷惑をかける点も少くないと存じますが、特に左の事務に限り休期間中でも、きん急を要する場合は取扱いますから御利用下さい。

○ 土木関係事務

○ 印鑑証明事務

▽ 戸籍謄本、抄本交付事務

▽ 税務関係事務

▽ 区民税及び雑税の賦課事務

▽ 自転車、荷車、犬の鑑札交付事務※

道路の舗装、公園の清掃、下水の修理等は行います。

○ 民生関係事務(三十二日まで)

○ 延長申請事務

○ 航空便

○ 運送委員会

○ 文教委員会

○ 土木委員会

○ 主税局長、財務局長

○ 哲学委員会

○ 常任委員長会

○ 取扱室関係事務

○ 定例会議事運営について

○ 会议室「議題」昭和二十八年度第三回定例会議事運営について

○ 会议室「議題」

財政白書

区民負担特別区税一、六一〇円

今期財政の一般概況

区では本年四月より九月末に至る本年度上半期分の本区財政の現況とその推移を公表した。要約次のとおりである。

	追加予算内訳	追加予算額
第一回	姫さく道路復旧費 姫町中学校建設費 計	20,385.000 14,673.750 35,058.750
第二回	衆議院議員選挙費	1,267.200
	道路清掃事業移管 に伴う経費	5,133.858
第三回	計量器検査事業及 住宅組合指導監督 事務移管経費	46.804
	姫町中学校造園そ の他に要する経費 計	123.230 5,303.892
	姫さく道路復旧費 姫町中講堂建設そ の他教育施設費 除籍副本の再製、 職員团体保険料そ の他都支出金を財 源とする必要経費 計	13,745.400 4,143.687 1,615.467 19,504.554
第四回	合	61,134.396

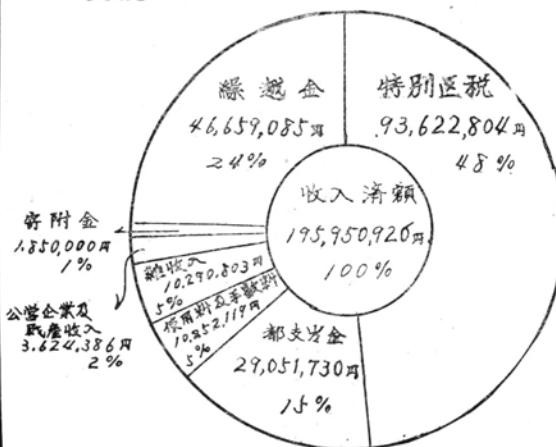
(註) 第一回は前年度執行未済事業
繰越分。第二回は衆議院解散による
選挙執行費。

出の概況

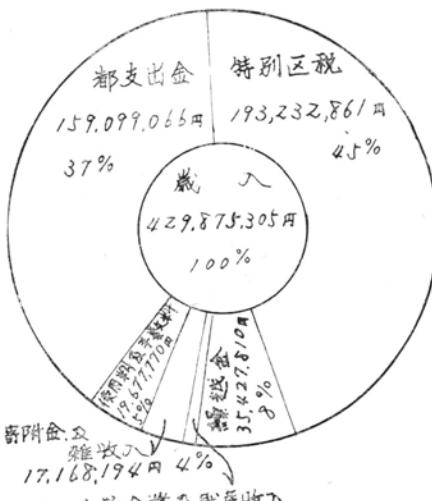
本期に於ける収入及支出の概況

収入額 195,950,926円

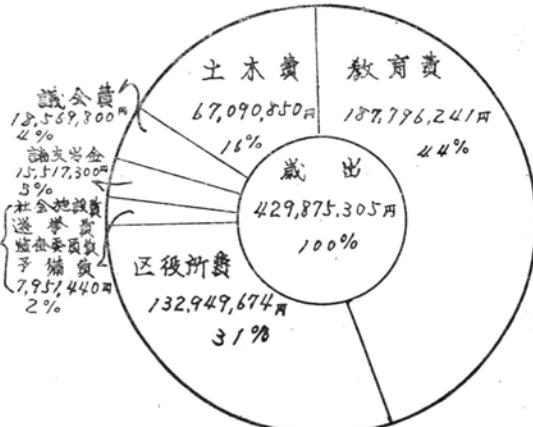
支出額 178,175,256"



收入及支出科目別表
(昭二八、九末現在)



豫算總額累計 (昭二、九末現在)



區民負担の概況

本年九月末現在の昭和二十八年度特別区税に対する区民各位の税負担額は次の通りです。

人口 一元・九四八

區有財産及一時借入金現在高

世帯 二七・三〇

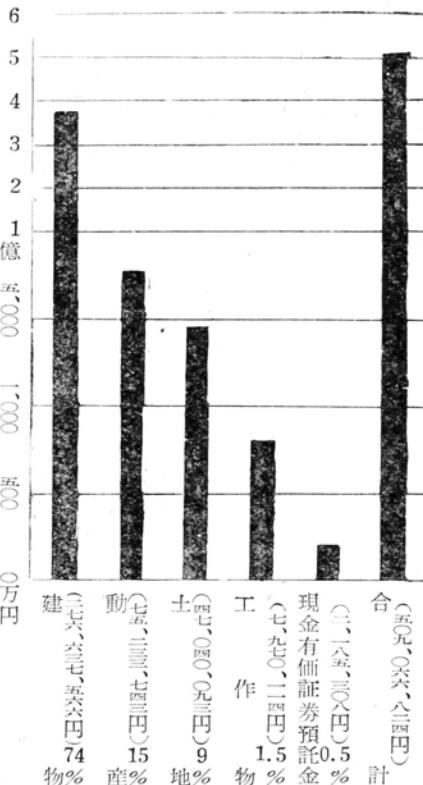
区税予算額 一九・三・三八六

一人当負担額 一・六二円強

一世帯当負担額 七・四七円強

学校々舎その他で価格六、八三、一〇円。工作物、備品図書等六、六四、七七円。で総計六、五八、三三円あります。

区有財産 本年三月より増加を見た区有財産額は六、八七、七三円で、主なものは、土地＝神田橋公園（二七三・九三坪）価格一、〇〇、二元・九四円）建物＝麹町中

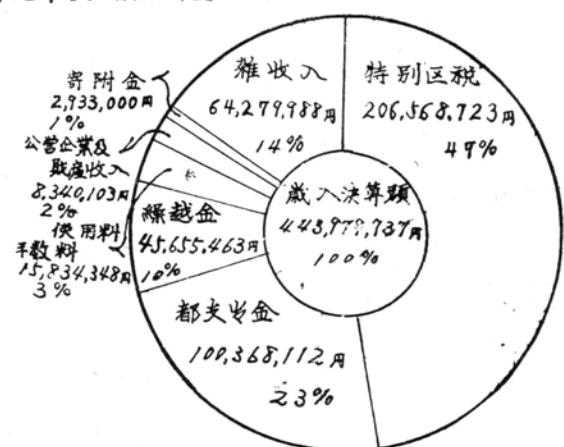
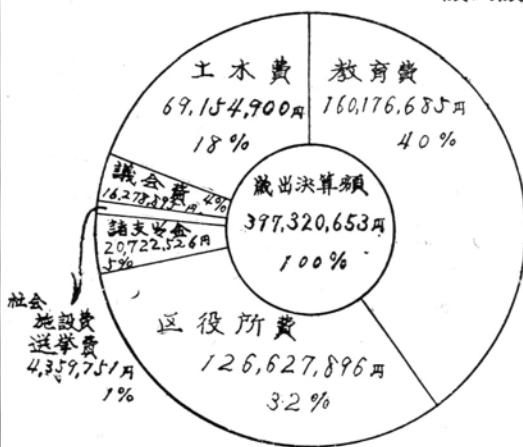


入について、区議会の承認を経てありましたが、本期末に於ける一時借入金の現況は次の通りとなつておられます。

本年度当初に税収入、財政平衡交付金等の収入が殆んど見込めないので、一時借入の必要があり、総額五千万円を限度とする一時借

借入金額	返済金額	借入月日	返済月日	借入先	日歩
三五、〇〇〇、〇〇〇	三五、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	云、五、三	六、七、三	○
五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	云、六、七、三	六、八、六	富士銀行
三五、〇〇〇、〇〇〇	三五、〇〇〇、〇〇〇	三五、〇〇〇、〇〇〇	二钱三厘	東京都	一錢八厘
計	計	計	計	計	計

(歳出) 歳入歳出決算比率表 昭和27年度 (歳入)



昭和二十七年度 歳末歳出決算の概要

決算の詳細については、後日区議会の認定承認を経て公表致しますが、概要是次の通りであります。

歳入決算額 四四三、九七九、七三七円
歳出決算額 三九七、三二〇、六五三円
差引残額 四六、六五九、〇八四円

むすび

以上で昭和二十八年上半期に於ける本区の財政事情について御報告申上げたのであります。が、都と区及び相互間に於ける本年度の財政調整が未定であります。為に財源が確定せず、従つて各事務事業についても専策を必要と致しますが、未だこれを予算化するに至りません。是等の詳細は次回の報告に記述することに致します。

現行の東京都特別区税条例の下に於ては、本区は特に財政上不利な状況にありますことは、区民各位の周知のことでありますが、是等の改善についても不斷の努力を続けて居りますことを併せて報告致します。

区民各位の本区財政に関する深い御理解と御協力を切に御願い致す次第であります。



遊興飲食稅國稅移管反對陳情書

区議会では十一月二十七日都知事、都議會議長並に関係係長にそれぞれ区議会で議決になつたため遊興飲食税国税移管反対の陳情を行つた。

遊興飲食稅國稅
移管反對請願書

今般地方制度調査会小委員会

がいて作成せられた地方制度改革案によれば遊興飲食中の地方財政案によれば遊興飲食税を国税に多管せしむることにて

(四) 状において本税を国税とすることは当該地方公共団体財政上延長しては地方自治行政上相当の支障を予想せられます。

本税の対象となる業者を各地域或は又業種について考えると、それは、その顧客の消費に著しい

今年は二十二日が冬至です。一年のうち一番屋の短かい日で、昔は「お事はじめ」といつて、こんにやくなどを味噌汁に入れたお事汁を食べたりしました。

市中の湯屋では柚子湯をたてますが、これに浴すると邪気を払つて無病息災のしるしかりなどといわれ、また「冬至とうなづす」といつて南瓜をこの日のたべると中風のまじないなどといわれています。

十二月中の行事

24	24	24	23	23	22	21	21	19	19	18	18	14
佐	佐	久	千	地	小	西	小	20	20	18	18	区内
永	田	間	藏	藏	学	小	川	19	19	同募	共募	文化人作品展示即売会
五	三	ク	橋	橋	園	学	町	19	19	金	金	二十八年最後のレククリエーショ
一	年	ク	クリ	クリ	クリ	芸	町	19	19	協	協	の集い
月	三	リ	スマ	スマ	スマ	会	三	20	20	力	力	ノの集い
中	年	ス	マ	マ	マ	会	崎	21	21	委	委	区内
行	さ	マ	ス	ス	ス	会	町	21	21	員	員	文化人作品展示即売会
事	よ	ス	マ	マ	マ	会	町	21	21	会	会	二十八年最後のレククリエーショ
予	な	マ	ス	ス	ス	会	町	21	21	会	会	の集い
定	ら	ス	マ	マ	マ	会	町	21	21	会	会	区内

十一月の募金許

スキーやスケートを楽しむ会(越後石打)
新年名刺交換会
「成人の日」に因む “二十の才”
懸賞作文募集締切日
15 成人の日を祝う新春家族大會

以上簡単でありますが前述の御點より遊興飲食税は地方税として從前通り存置する事が適切であるとの結論を得たのであります。何卒当千代田区議会の意の存する處を御察下さいまして遊興飲食税国税移管反対について適確な措置を講ぜられますよう茲に千代田区会の議決を経て請願致しま

(一) の国税移管反対の意を表するもの
であります。即ち
本税の沿革上本質的な租税体
系から組立てられたものでなく
常に時代時代の或は又地方公共
団体の社会的経済的事情に睨み
合わせて取扱われ、多分に政治
的雑税的性質をもつた税目であ
つて全國的にみて極めて少額の
税収をもつて国家財政上の都合

により国税に移管せられることは本税の特質性に逆くものであります。

(二) 又前項の沿革上各地域間の課
税の不均衡な現状をもつてこれ

税の不均衡を現れるべく、本邦
を国税として全国画一的に扱う
ことは納得出来ぬ処であつて、

ごとに経済占天ぬれであります
先般シャープ勧告により各地域
間の不均衡を是正する之を都道

間の不均衡を是正するため都道府県税に指定せられた経緯を考慮すれば当然の事である。

えますときは当然の事であると
云えるものと信じます。

貧困地方財政について申し上げば世論に取り上げられて居る現

教育委員会だより

- | | |
|----|-----------------|
| 10 | 更生保護觀察事業助成協会理事会 |
| 11 | 食品指導委員創立一周年祝賀会 |
| 11 | レクリエーションの集い |
| 11 | 民生委員会 |
| 12 | バドミントン決勝戦 |
| 12 | 今川中学校全国音楽コンクール |
| 11 | 優勝記念音乐会 |
| 11 | 祭典 |

千代田区の徴税実績		(28.11末日現在)		
税目	調定額	収入月計額	収入累計額	%
本年度税額	218,169,825円	23,999,918.-	133,249,422.-	61.1
内特別区民税	210,900,125.-	23,931,808.-	126,844,612.-	60.1
訳その他	7,269,700.-	68,110.-	6,404,810.-	88.1
滞納繰越分	54,781,303.60	430,834.-	4,875,906.-	8.9
内特別区民税	47,150,099,50	418,502.-	4,610,050.-	9.8
訳その他	7,631,204.10	12,332.-	265,856.-	3.5
合計	272,951,128.60	24,430,752.-	138,125,328.-	50.8

千代田区の微粒尘埃

628 11月現在

毛代田区の人口

(11月1日現在)

区別	世帯数	人口			一世帯 当 員
		総数	男	女	
区計	27,039	120,880	65,850	55,030	4.47
(麹町)	9,794	41,531	22,191	19,340	4.24
(神田)	17,245	79,349	43,659	35,690	4.60
前月數	27,068	120,287	65,398	54,889	4.44
増減比	29	593	452	141	.